

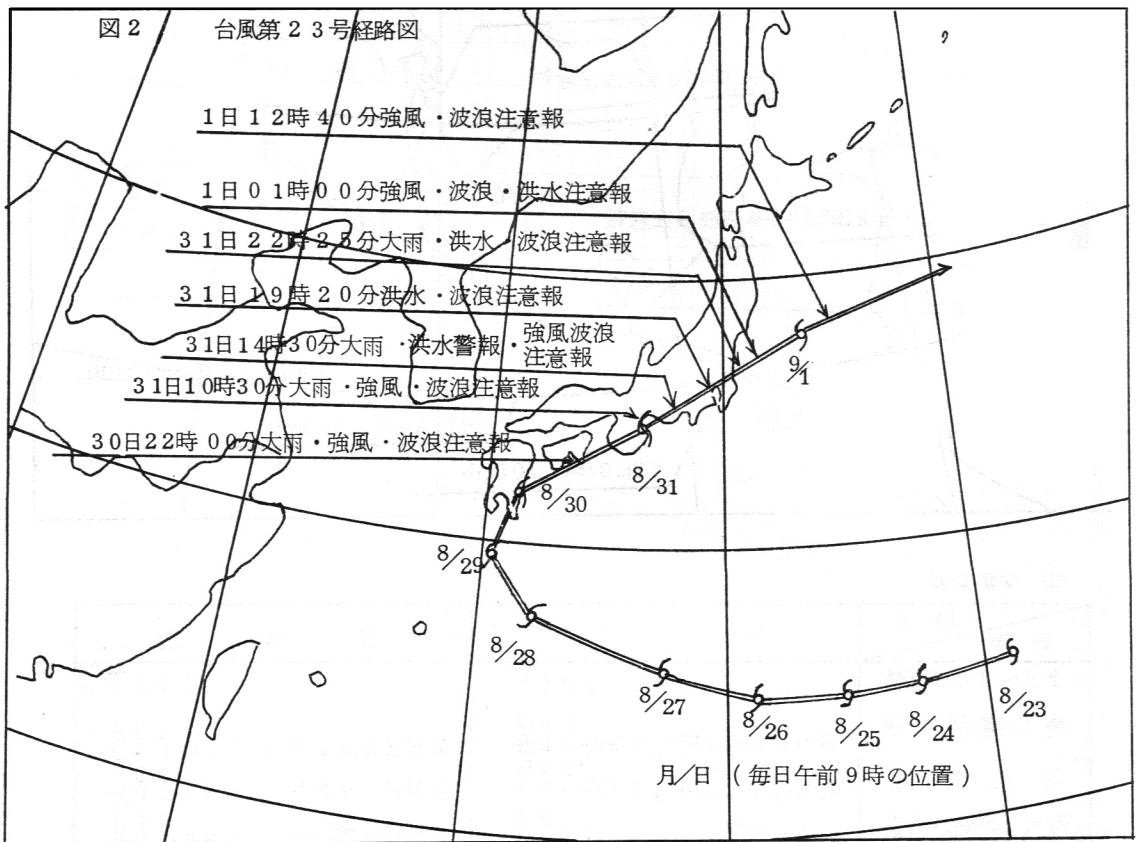
日立市気象年報1972年（1972年3月発行）から抜粋

1971年8月30日～9月1日：台風第23号による大雨

2. 台風第23号（8月30日～9月1日）

(1) 天気概況

8月23日本川の南方海上に発生した台風第23号は、8月29日まで西北西に進んでいたが、29日早朝から向きを北に変え、さらに夕刻から北北東に進み、鹿児島県の大隅半島に上陸、日向灘から四国沖－紀伊半島－伊勢湾－東海道南岸を経て、房総中部から鹿島灘、日立沖をとおつて、三陸沖に去つたため、30日夜半から雨が降りはじめ31日には風雨とも強くなつた。（第2図参照）



(2) 気象記録

要素	地名	日	立	神	峰	山	
30～31日雨量			217 ^{mm}			317 ^{mm}	
最大瞬間風速		NNE	27.3 m/s	00時37分	NE	31.8 m/s	22時17分
最大風速		NNE	17.0 m/s	00時37分	NNW	13.4 m/s	08時35分
最大1時間降水量		34.7 ^{mm}	12時10分	42.8 ^{mm}	12時20分		
最大10分間 "		8.8 ^{mm}	11時36分	12.3 ^{mm}	12時10分		

毎時降水観測表

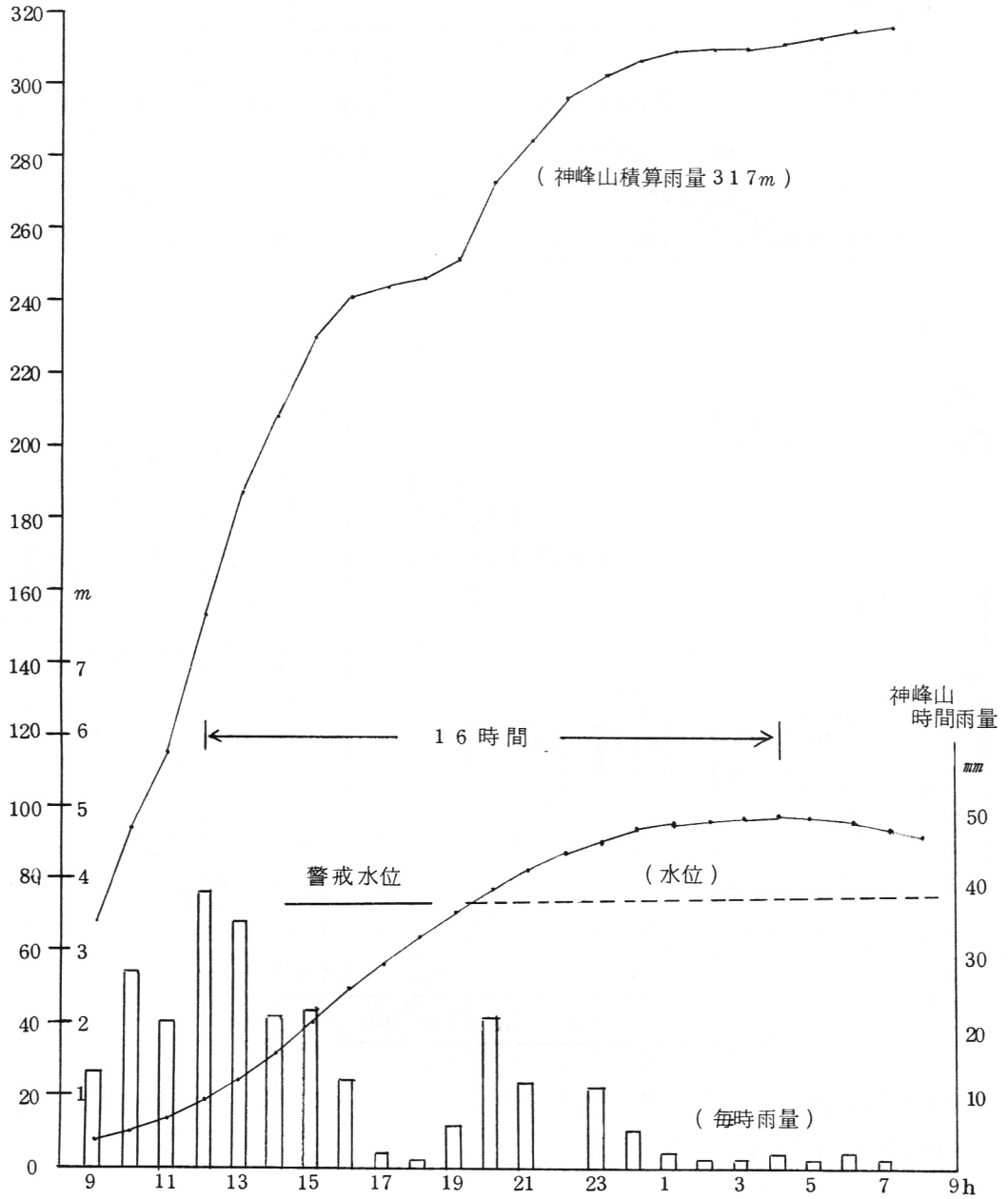
地名	日		立		神		峰		山	備考	
	時	日	30	31	30	31	30	31			
	9～10		20.4	—	26.7	21～22	—	11.1	—	11.3	30日午前8時から15時までの7時間に、日立で119 ^{mm} の降水があつた。
	10～11		13.5	—	20.1	22～23	0.4	7.3	0.8	6.2	
	11～12		30.7	—	38.3	23～24	0.2	3.8	0.3	5.0	
	12～13		14.7	—	34.1	24～1	0.8	1.9	0.7	1.9	
	13～14		11.7	—	21.0	1～2	2.3	0.3	2.0	0.8	
	14～15	—	15.6	—	21.8	2～3	6.0	0.2	5.7	0.7	
	15～16	0.0	7.3	—	11.7	3～4	4.3	0.9	6.0	2.0	
	16～17	0.0	1.1	—	2.5	4～5	2.2	0.3	7.5	1.2	
	17～18	0.0	1.9	—	2.3	5～6	3.8	0.4	6.0	1.8	
	18～19	—	4.0	—	6.0	6～7	12.0	0.7	12.2	0.8	
	19～20	—	13.3	—	20.9	7～8	5.9	0.2	13.5	—	
	20～21	—	5.4	—	12.1	8～9	12.1	—	13.1	—	
	合計		50.0		166.7		67.8		249.2		

日立における第23号台風による、一雨最大降水量216.7^{mm}は天気相談所開設以来4位。

日降水量166.7^{mm}は2位であつた。

積算雨量
mm

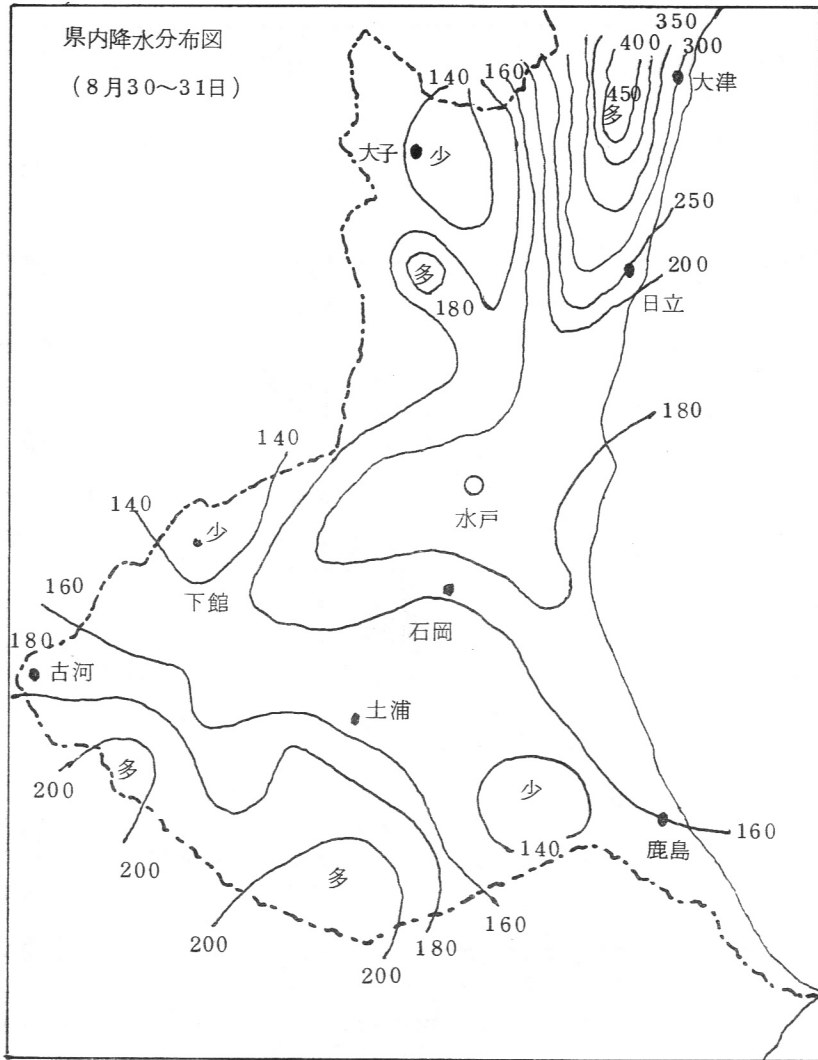
表-1 神峰山降水量と久慈川の水位(榊橋)



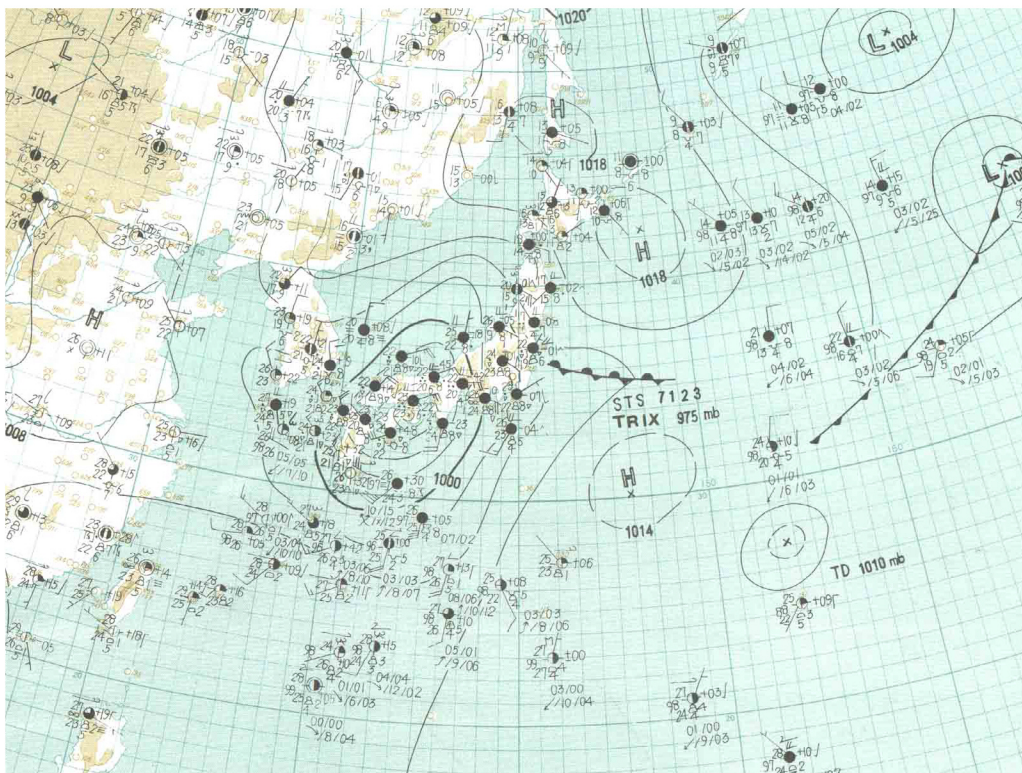
久慈川榊橋の最高水位4m92cm, (9月1日04時)であった。

3. 被害状況

床上浸水42戸, 床下浸水188戸, 田畑冠水60ha, 橋梁流失3件(下河原, 中小貝, 下小貝橋)



気象庁天気図：1971年8月30日21時



気象庁天気図：1971年8月31日21時

